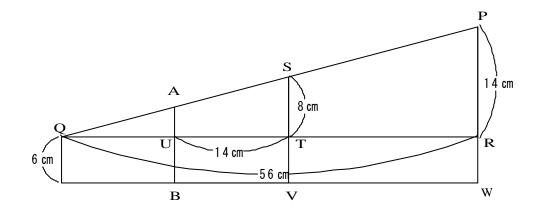
(解説)

(1)



側面を考えたとき、上図で三角形 QAB、QTS、QPR は相似の三角形で

QR:PR=56:14=4:1ですから QT=8×4=32cm

QU=32-14=18 cm AU= $18 \times \frac{1}{4}$ =4.5 4.5+6=10.5

(答え) 10.5 cm

(2)

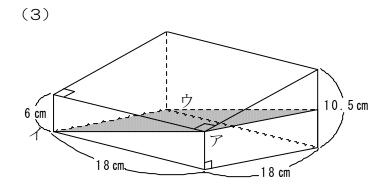
図から台形 ABVS=(10.5+14)×14÷2=171.5

QU=18 cmから TR=24 cm

台形 SVWP= (14+20) ×24÷2=408

171.5:408=343:816

(答え) 343:816



切断面は図の斜線部になります。したがって下の三角柱は $6\times18\div2\times18=972$ 立体①の全体は(6+10.5) $\times18\div2\times18=2673$ したがって切断面の上の部分は

2673-972=1701

(答え) 1701 cm³